



主題「前へ、明日へ、世界へ」

副題「心をひとつに希望を持って、チャレンジ 2000！」

東日本区理事 清水 弘一

国内外ともに政治や経済、私たちに身近な食品事件やスポーツ、環境問題など大きく揺れた 2008 年もあと 1 カ月を残すのみとなりました。今年度東日本区は、チャレンジ 2000 への挑戦をスタートさせ 5 カ月が過ぎましたが、私たちを取り巻く厳しい情勢の中であって、東日本区が一つとなって一步一步前進していることに改めて感謝申し上げます。今月は、各クラブもクリスマス例会を迎えられることでしょうか。知人・友人同伴キャンペーンを生かし、クラブの和を一層深め、楽しく、有意義なクリスマスをお迎えください。そして 12 月 8 日は「祈りの輪」の日です。世界中のワイズが、それぞれの国の午後 8 時に共に祈る時です。皆さまの祈りと願いが、世界中のワイズに届くよう共に祈りましょう。

6-1 強調月間 EMC - 「MC」の月

今年度、「知人・友人キャンペーンを」を 10 月よりスタートしました。11 月末現在、本年度の入会者は 52 名となりました。11 月 15 日には、金沢八景クラブで一度に 10 名の入会式が行われ、今後の活躍が楽しみです。年末、年始にかけて、このキャンペーンが更に盛り上がることを期待しています。MC の強化には、常に将来を見据えた計画的な戦略、そしてクラブ例会の充実が基本ですが、いかに、クラブのメンバーが共に楽しみ、ゲストにも喜ばれるプログラムを企画し実施するかにかかっています。時には、思い切った発想の転換も必要になるでしょう。

(会員増強事業主任 久保田康正)

6-2 第 2 回役員会報告

11 月 8 日(土)・9 日(日)の両日、仙台 YMCA と秋保クレセントホテルにおいて、第 2 回役員会が開催されました。そこで審議・承認されたおもな案件について報告いたします。

(1)第 1 号議案：07-08 年度東日本区会計報告承認の件

* 越智直前理事より、07-08 年度会計決算案、貸借対照表、その他報告書、監査報告により、収入の部 19,063,541 円、支出の部 18,372,310 円、次期繰越金 691,231 円となったことの説明提案があり、全員賛成で可決された。

(2)第 2 号議案：第 11 回東日本区大会決算承認報告の件

* 越智直前理事の提案により、鈴木健次大会総務より説明が行われ、大会決算余剰金 14,816 円を東京 YMCA の行っている青少年育成事業に献金することが確認され、全員賛成で可決された。

(3)第 3 号議案：08-09 年度東日本区補正予算承認

の件

* 清水理事の提案により、菊地会計より説明があり、08-09 年度の会計予算について、収入の部の基礎となる前提会員数について、前期 1150 名を 1107 名に、後期 1300 名を 1214 名に、前期繰越金を 691,231 円に補正して予算を提案し、一部会員減数を修正して全員賛成で可決された。

(4)第 4 号議案：「マラリア半減への協賛に参加の申し込み」の事後承認の件

* 清水理事より提案され、審議に際し、本件が国際協会の実施時期に応えるため事後承認となったこと、防虫剤使用蚊帳への反対運動が国内にある事への釈明と説明があった。このことについて、各クラブ会長に文書にて、情報提供すべきであるとの付帯意見があり、採決の結果、賛成 11 名、棄権 2 名で可決された。

(5)第 5 号議案：TOF 献金の一部を UGP 活動支援に充当させる件

* 辻剛 国際・交流事業主任より、UGP 献金に不足が見込まれ、万一その支援の実行に支障をきたす恐れがある場合は、国際に送金する TOF の一部をこれに充当することの提案があり、全員賛成で可決された。

(6)第 6 号議案：08-09 年度東日本区における環境への取り組み行動計画について

* 山田地域奉仕事業主任より、深刻になる環境問題の東日本区の取り組みについて、2009 年 1 月、2 月、3 月の 3 カ月間、省エネガイドブック、省エネ実践チェック表を活用し、前年との対比を行うことにより、身近にできる省エネ取り組みを各クラブで実践したい旨の提案があり、全員賛成で可決された。

(7)第 7 号議案：日本 YMCA 同盟 STEP 研修プログラム支援の件

*YMCA 同盟が主催する STEP の研修に参加困難な東日本区内の中小YMCAを支援するため、研修参加費用の一部を「東日本区CS・Yサ・ASF資金」から支給したい旨の提案が、清水理事よりあった。よいプログラムであるが、上限を決めるべきである。ASF 献金のあり方を見直すべきとの意見が出されたが結論に至らず、次いで継続審議の動議が出されてセコンドがあり、採決の結果、全員賛成で「継続審議」で可決された。

(8)第 8 号議案：第 2 回役員会聖日礼拝献金先を UGP のための指定献金とする件

* 清水理事より提案内容の記載ミス訂正があり、採決の結果、全員賛成で可決された。

6-3 次期国際会長・次期国際会計・次期国際議員の選挙について

* 次期国際会長(候補者 2 名)、次期国際会計(候補者 3 名)、アジア地域国際議員(2009/2012・候補者 7 名から 3 名を選出)の国際投票用紙をクラブ会長宛てに送付しました。(投票資格を持たない 1 クラブを除きます)東日本区は次期国際会長の候補者に藤井寛敏君(東京江東クラブ)、アジア地域国際議員に高田一彦君(横浜クラブ)を推薦しております。クラブ会長は、記入例を参考に、投票用紙に必要事項を記入して、直ちに国際本部へ郵送してください。各部長のフォローをよろしくお願いいたします。

6-4 「祈りの輪」の日を上げよう!

12月8日は、ワイズの創始者ポール・W・アレキサンダーの誕生日。この日を記念して世界中のワイズが、それぞれの国の午後8時に「共に祈る時」をもって地球上に輪をつなぐ「祈りの輪」の日です。東日本区として、次のことを心にとどめて、ともに祈りましょう。

- ・人々のためのワイズの働きに、主の支えを
- ・クラブの奉仕への働きのため、よき新メンバーが与えられますように
- ・世界に目を向けた働きができますように
- ・ユースに働き場が与えられますように
- ・世界のワイズと日本のワイズが心をひとつに、希望と夢をもって進んでいけますように

6-5 2010年横浜国際大会準備状況

第6回準備委員会が、11月21日(金)同盟会議室で開催されました。各実動委員会の準備状況も活発になり、大会期間中の大筋のスケジュールやプログラムの内容、会場設定なども具体化してまいりました。基調講演者の選定も進められ、2009年1月のミッド・イヤー・ミーティングの承認を得て正式に公表されます。なお、「大会に関するご連絡とお願い」は、別途各クラブ会長に発送いたしました。

6-6 ユース・インターン(YI)の募集

国際本部では、2009/2010年度のユース・インターンを募集しています。期間は、2009年9月より11カ月間、2010年の横浜国際大会ユースコンボケーションのキーパーソンにもなり、日本から意欲ある青年を派遣できたらと願っています。応募締め切りは2009年3月末です。ご関心のある方は、区事務所にお問い合わせください。

6-7 次期会長・次期部役員研修会

区LT委員会主管による次期会長・次期部役員研修会の骨格が固まりましたのでお知らせいたします。

・日時 2009年3月28日(土) 午後1時より

3月29日(日) 午後1時まで

・会場 日本YMCA同盟国際青少年センター
(御殿場・東山荘)

6-8 次期会長の選出

上記研修会に出席していただく次期会長の選出をお願いいたします。1月10日までに次期部長までご連絡ください。

6-9 2000プロジェクト委員会だより

各部とも2000プロジェクト委員会が活発に推進されています。最近の状況を報告いたします。

・北海道部の札幌新クラブは、年内中に趣意書や説明会案内の内容を決定し、会員の呼びかけに着手しました。

・東新部の銀座ワイズメンズクラブ(仮称)は、若手の候補者が多く、毎月準備会が持たれており、本年度中のチャーターに向けて、具体的な準備に入りました。新町田クラブは、第7回目の準備会が持たれ、新会員候補者(3名)から入会申込書にサインをいただいたとの報告がありました。

・あずさ部は長野市に新クラブ設立の方針を固め、キーマンの人選など、調査の段階が終了し、11月よりいよいよ本格的な活動を開始しました。

(区2000プロジェクト委員長 漆畑義彦)

6-10 11月には17名の方が入会されました。

御殿場：鎌野 泉さん。

伊東：工藤宣佳さん。

宇都宮：柏田晴之さん。

東京：関 健二さん。

金沢八景：羽生田靖博さん、黒沼寿男さん、

上松利充さん、興石 隆さん、櫻井宏俊さん、

川崎弘佑さん、鹿沼健男さん、佐藤文昭さん、

宮沢 博さん、星 進さん。

沖縄那覇：屋比久洋子さん、屋良政旦さん、

城間正直さん。